



TAMAコーディネーター PRレポート

| | | |
|--------|---|---|
| 氏名 | オオタケ カズマサ 大竹 和正 |  |
| 資格・所属 | ・ 中小企業診断士 | |
| 所属団体等 | ・ 東京都商工会連合会 ・ 日本中小企業学会 | |
| プロフィール | 全国中小企業団体中央会に40年間勤務し、中小企業近代化促進法に基づく中小企業の近代化・高度化・構造改善事業を担当。その後は組合組織に対する助成事業の開発と支援を実施し、第一次ものづくり補助金の制度設計と立ち上げを担当したほか、商店街振興組合の活性化支援事業を担当しました。 現在は、東京都商工会連合会の「多摩島しょ事業創造支援拠点」のコーディネーターとして、事業転換に向けた中小企業の製品開発等の支援を行っています。 | |
| 専門分野 | ビジネスプラン・経営戦略 | |
| 支援エリア | | |
| 支援分野 | ・ 企業戦略、販路開拓、マーケティング、資金調達、財務 ・ 法務、M&A、製品開発、研究開発 ・ 環境問題、産学連携、産産連携、起業 ・ その他（協同組合組織の運営） | |
| メッセージ | 現在の企業経営者は、自社の100年後の姿を見ることはできません。100年後も光り輝く企業であるためには、常に新たなモノやサービスを創り出し、変化への対応力を高める必要があります。人口減少により我が国の市場が縮小する中で、商品力・技術力を高め、勝負できる領域を確保することが肝要です。将来を見据えた戦略・戦術の展開を共に考えて行きたいと思えます。 | |